

平成29年11月10日

愛知県上海産業情報センター
余語 克昭

一般調査報告書 江蘇省宜興市での常滑焼展示会について

愛知県と江蘇省とは、1980年の友好提携締結以来、様々な分野で、交流を深めて来ました。経済の面でも、江蘇省には、自動車関係などの製造業を中心に、2017年10月現在で164社・239拠点（愛知県産業労働部産業立地通商課調べ）もの愛知県企業が進出して活動しており、愛知県企業の中国ビジネスにおいて非常に重要な拠点となっています。

文化交流や民間の交流も活発です。今回は、同じ焼き物の町である愛知県常滑市と江蘇省宜興市の交流から生まれた展示会のサポートをさせていただく機会を得ましたので、ご紹介したいと思います。

1. 愛知県常滑市と江蘇省宜興市について

常滑市は、愛知県知多半島の西海岸に位置し、平安時代末期頃から連綿と続く焼き物の産地として知られています。常滑焼は、瀬戸焼、信楽焼、越前焼、丹波焼、備前焼と並んで「六古窯」のひとつとされています。中部国際空港（セントレア）のある愛知県の空の玄関口としてもご存知の方が多いかと思えます。

市内には土管坂などで知られる焼き物散歩道をはじめ、伝統産業である焼き物に関連した観光名所や施設もあります。招き猫の産地としても有名で、招き猫は中国では「招財猫」と呼ばれ人気で、展示会などでも可愛いと評判です。

宜興市は、江蘇省の南部に位置する2016年末の常住人口125.4万人の県級市で、「陶器、鍾乳洞、竹、お茶」の四つが名物です。特に、古くから製陶業が盛んであり、「陶都」と呼ばれています。特に「紫砂（紫泥、日本では常滑焼に代表される無釉陶器で、主に茶器や植木鉢などの生産品が多い）」で有名です。宜興市政府は、宜興陶器の知名度をあげ、海外への販路を拡大するために、1988年から隔年で「中国宜興国際陶器文化芸術祭」を開催しています。

このように日中でそれぞれ有名な焼き物の産地である両市ですが、それぞれのブランドを広く世界市場に普及させることを目的として、2016年6月に宜興陶磁行業協会、常滑陶磁器卸商業協同組合、とこなめ焼協同組合の3者で、友好交流提携を締結しました。

2. 中国宜興国際陶器文化芸術祭での常滑焼展示会

上述の「中国宜興国際陶器文化芸術祭」は、2017年10月に第9回が開催され、その行事の一環として、また、常滑と宜興の友好交流提携の成果として、宜興市の中国陶都陶磁芸術博覧中心3階において、常滑焼展示会が開催されました。愛知県上海産業情報センターも、関係式典への参加、展示会場における通訳など運営サポート、展示会場内での愛知県の観光PRをさせていただきました。展示会では、常滑焼の急須や茶碗、招き猫等の販売が行われ、多くの来場者が熱心に商品を吟味し、購入されていました。



常滑焼展示会場風景



常滑焼展示会場風景



常滑焼展示会場風景



常滑焼展示会場風景



第九回中国宜兴国际陶文化节開幕式典



常滑焼展示会開幕式典

常滑焼展示会の主催団体の一員である常滑陶磁器卸商業協同組合の伊奈義隆理事長に、今回の出展の感想と今後の展開について伺ったところ、「常滑と宜兴が、昨年友好提携を結び、今年は宜兴にて大規模な展示販売会を開催できたことを、非常に光栄に思っている。また、宜兴の皆様のおもてなしに感動し、展示販売会場では熱心に常滑焼をご覧いただき、たくさんご購入していただいたことも嬉しく、今後は、常滑焼の精巧なロクロ技法の急須等を更に広めていけることができれば、今回の事業がさらに成功の結果が残せたということになると思う。」とのことで、実施主体側としても非常に成果を実感し、今後の中国国内販売にも弾みをつけることができたようでした。

また、当イベントの運営・プロモーションを担った株式会社CCNの常春代表取締役にお話を伺ったところ、「宜兴と常滑は古くからお互いが交流し合ってきた歴史があり、1990年代以降は公式交流があまり行われなくなったが、何とか両産地のためにと思い、3年前から毎月のように宜兴へと足を運んだ結果、再度民間の交流が盛り上がってきた。今年の4月には、宜兴市市長の常滑市への公式訪問も実現し、今回の宜兴常滑焼展示会も人々から大きな注目を浴びた。今後は両産地の関係をより一層強いものにし、常滑焼と宜兴紫砂のさらなる市場開拓ができるように推進したい。」とのことでした。

2017年は日中国交正常化45周年、2018年は日中平和友好条約締結40周年という節目を迎える日中関係ですが、官民・分野を問わず、今後もこのような相互理解を深める交流が更に活発になり、日中両国が互いを高めあう

ようなパートナーになっていくことを、中国で働くひとりの日本人として切に願っています。

上海産業情報センターでは、今後も引き続き中国の現地情報について提供していきたいと思えます。

本資料は、参考資料として情報提供を目的に作成したものです。

上海産業情報センターは資料作成にはできる限り正確に記載するよう努力していますが、その正確性を保証するものではありません。本情報の採否は読者の判断で行ってください。

また、万一不利益を被る事態が生じましても当センター及び愛知県等は責任を負うことができませんのでご了承ください。